



Press Release

2017年12月28日
ダウ・ケミカル日本
広報室

ダウ、日本国内のプラスチック廃棄物削減を目指す 初の定量的研究を開始

江戸川および大堀川におけるプラスチック廃棄物の量を観測し、
持続可能な廃棄物管理ソリューションの策定に向けて広範な調査を実施

ザ・ダウ・ケミカル・カンパニー（本社：米国ミシガン州、会長兼 CEO：アンドリュー・リバリス）の事業部門であるダウ・パッケージング・アンド・スペシャルティ・プラスチック（P&SP）は、世界でも珍しい 24 時間のビデオ録画を使用した研究に着手します。関東地方を流れる江戸川および大堀川におけるプラスチック廃棄物の影響を調査するために実施される当研究は、気候変動およびプラスチック製品の消費増を背景としており、2016 年 9 月にダウが発表した、世界的な海洋ごみ問題への対処のため今後 2 年間で 280 万ドルを投じる計画の一部です。

当研究は、「無人モニタリング手法による河川ごみの調査」を行うものであり、東京理科大学および日本プラスチック工業連盟（JPIF）と共同で行われます。江戸川および大堀川周辺の廃棄物管理方法の効果を調査し、地域社会や行政が取り組む既存の仕組みの向上に向けて、河川を流れる廃棄物の量などの貴重なデータを提供することを目的としています。

「プラスチックは食品の保存期間延長に貢献することで、二酸化炭素排出量の削減やエネルギー効率の向上につながります。また、医療分野では、命を救う技術革新の開発にとって欠かせない役目を果たしています。われわれは、プラスチックがその廃棄問題から環境を汚染しているといった一般的なマイナスイメージを払拭すべく、日本のパートナーと共に積極的に取り組みます。産業団体や学术界と協力し、持続可能な地域社会と経済発展を創出するソリューションを見出すべく注力してまいります」と、ダウ・パッケージング・アンド・スペシャルティ・プラスチックのアジア太平洋地域持続可能性・アドボカシー・リーダーであるハン・ザン博士は述べています。

国際連合環境計画（UNEP）によると、毎年 800 万トンものプラスチックが世界中の海に廃棄されています。日本は世界で最もプラスチックのリサイクルが進んでいる国の一つですが、同時に、アジア太平洋地域でプラスチック消費量が最も多い国といえます。

「プラスチックは最も重要な発明の一つであり、われわれの日常生活を向上させるとともに多くの進歩をもたらしてくれます。しかしながら、全てのプラスチック廃棄物について、然るべき処理が行われているわけではありません。われわれはバリューチェーンにおけるパートナーと協力し、海洋ごみなどの問題を緩和することができる最適な方法を開発したいと考えています。ダウは、資源の再資源化技術を提唱しています。当研究は、美しい海の維持に向けて実行可能な科学的ソリューションを模索する、われわれの決意を示すものです」と、ダウ・パッケージング・アンド・スペシアルティ・プラスチックのアジア太平洋担当コマーシャル・バイス・プレジデントであるバンバン・カンドラは述べています。

2017年7月より川の排水樋管に設置した自動ビデオ観測装置が、年間を通じて河川を流れるごみを継続的に記録し、現状の廃棄物管理の仕組みを分析します。ダウは、東京理科大学理工学部土木工学科の二瓶 泰雄教授および片岡 智哉助教授と協力し、無人自動連続観測手法 (Automatic Unmanned Continuous Observation Method : AUCOM) を運用します。

パッケージング・アンド・スペシアルティ・プラスチックについて

ザ・ダウ・ケミカル・カンパニー (ダウ) の事業部であるパッケージング・アンド・スペシアルティ・プラスチックは、研究開発の核となる強み、世界的な事業基盤、幅広い製品群、業界における専門性を通じて、プラスチックに関連する革新的で持続可能なソリューションを提供します。当事業部は、世界最大のポリエチレンメーカーのひとつであり、包装、健康・衛生、輸送、消費財、インフラストラクチャーなどの高成長市場を支える新技術や用途開発において、バリューチェーンを越えた先導的なパートナーを務めます。

®TMザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社商標

ダウ日本広報室 沢登 (電話 : 03 5460 6276 メール : rsawanobori@dow.com)

ザ・ダウ・ケミカル・カンパニー (ダウ) は、科学とテクノロジーの知見を基に、人類の進歩に不可欠な第一級の素材科学ソリューションの開発に取り組んでいます。業界でもトップクラスの強力かつ広範なツールを備えており、強固なテクノロジー、統合された資産、スケールと競争力を基盤に、グローバル社会が抱える複雑な課題解決に対応します。ダウが擁する、市場主導型かつ業界を代表する高機能素材、工業用中間体およびプラスチック事業のポートフォリオは、包装やインフラ、コンシューマー・ケアなど成長著しい市場における顧客企業に向けて、差別化された技術に基づく幅広い製品やソリューションを提供します。ダウは、ダウとデュポンからなるホールディングカンパニーであるダウ・デュポン (NYSE: DWD) の子会社です。ダウ・デュポンは、農業関連、素材科学、特殊化学品分野における強固で独立した3つの上場企業を設立する計画です。www.dow-dupont.com